

ESDあいち・なごや子ども会議 現地学習ワークシート

文化コース

日程：平成26年8月19日（火）

場所：■花祭会館（北設楽郡東栄町大字本郷字大森 1 番地）

●旧東蘭目ひがしらのめ小学校（北設楽郡東栄町大字東蘭目字中林 30）

花祭

「テホへ テホへ」と、夜を徹して行われる花祭は、鎌倉時代末期から室町時代にかけて、この地に伝えられたと言われ、700 年以上にわたって継承されています。当初は、七日夜もかけて130 番もの舞が盛大に行われていたため、多くの資金と労力が必要でした。これを省略・集大成し、一日一夜の祭りとして完成されたのが、現在の花祭です。昭和51 年に、国の重要無形民俗文化財に指定され、毎年 11 月から 3 月上旬にかけて、町内 11 の地区で盛大に行われています。

- 1 自分が最近、食べた、見た、参加したもので、日本らしいものを書き出してみよう。
 - 食べたもの
 - 見たもの

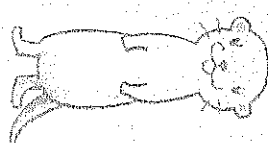
- 参加したもの（お祭りなど）

学校名

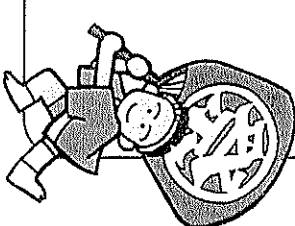
学年（ 年） 氏名

本日のねらい

- ★伝統文化・芸能の保存と継承（受け継ぐこと）の問題について学び、理解する。そして、なぜ、保存と継承が必要なのかを考える。
- ★今、どんなことで困っているのか、問題になっていることを見つける。
- ★今、取り組まれていること、どんな対策があるのか、学ぶ。
- ★自分たちが大人になったとき、この問題はどうなりそうか、考える。
- ★ESD のキーワード「今も未来も、みんなが、楽しく幸せに暮らせる社会」につながるヒントを見つける。



- 2 花祭会館ではどんなことを学びましたか？ 思ったこと・感じたこと・気づいたこと・考えたことを書きましょう。

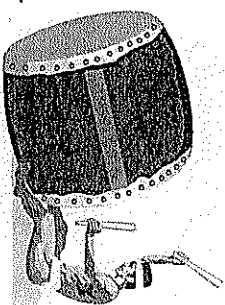


伝統文化・芸能の保存と継承

「志多ら」は、小牧市で結成されたプロの和太鼓集団で、東栄町の和太鼓クラブの指導を縁に、今の隣校に住むことになりました。東栄町で生活し、そこで暮らしている方々と交流を深め、花祭にも関わるようになりました。また、「NPO 法人てほへ」を立ち上げ、奥三河の活性化を進めています。

- 3 自分の住んでいる地域にある伝統文化・民俗について書き出してみよう。

- 4 志多らの方のお話しや和太鼓の練習・演奏で、思ったこと・感じたこと・気づいたこと・考えたことを書きましょう。



- 5 伝統文化・芸能の保存と継承が必要か、気づいたこと、考えたことを書きましょう。

- 6 最後に、「ESD」ってどんなこと？ 自分の言葉で表現してみよう。

★ここからは宿題です。8月26日までに郵便で提出してね★

- (1) 伝統文化・芸能を保存・継承するためにはどうしたらいいか、考えてみよう。

〇今、自分では何だろうか？

〇みんなでは何だろうか？

〇将来自分でやってみたいことは何だろうか？

(2) 「ESD」について考えよう。

- ① みんなにとって、「持続可能な社会」とは、どんな社会ですか？

- ② ①のような社会を実現するのに、難しくしているものは何だと思いますか？

- ③ これから、①のような社会をつくるために、あなたはどんなことをしてみたいですか？

次は、これまで学んだこと、考えたことを、グループで話し合うよ。
日時：9月7日（日） 9時30分から15時30分まで
場所：名古屋国際会議場 シェアセッションホール（7月5日と同じ場所です。）
お楽しみに！

